

平成16年における死亡災害事例

番号	発生年月	事業の種類 発注者等	事故の型 起因物	災害の概要
1	1月	一般機械器具製造業	有害物等との接触 危険物・有害物等	被災者はトリクロロエチレンが入ったベアリング洗浄槽内(縦1メートル、横2.5メートル、高さ1.2メートル)でうずくまっていたところを同僚に発見され、有機溶剤中毒で死亡した。
2	1月	一般機械器具製造業	飛来、落下 圧力容器	オートクレーブ(気泡除去装置で空気による加圧をするもの)の取扱作業中、蓋板が外れ、被災者の頭部に直撃した。被災後療養していたが、その後死亡した。
3	2月	小売業	交通事故 乗物	店の売上金を入金した後、バイクで事務所に戻る途中、進行方向右側から国道に出てきた乗用車の左後部に衝突した。
4	3月	その他の建設業	飛来、落下 材料	交通信号機改良工事において、運搬中に荷崩れした信号柱(直径20cm、長さ9m、重さ220kg)を荷台上で直そうとした際、トラックの支持台から柱が外れ、落下した。被災者は元口部分を持っていたため、柱と一緒に荷台から落下し、柱の下敷きとなった。また、同僚も電柱と接触し負傷した。
5	3月	通信業	交通事故 乗物	交通事故の取材をするためヘリコプターで現場付近を飛行中、ヘリコプターのローターが送電線に接触し破損したため、約150メートル墜落した。搭乗者4名全員が死亡した。
6	3月	映画・演劇業	交通事故 乗物	同上
7	3月	鉄道・軌道・水運・航空業	交通事故 乗物	同上
8	3月	鉄道・軌道・水運・航空業	交通事故 乗物	同上
9	3月	建築工事業	墜落、転落 用具	屋根板(プラスチック製)の張替え工事を行うにあたり、被災者が脚立に上り、屋根上(高さ2.2メートル)にいる同僚にタキロンを手渡そうとしたところ、突風にあおられてバランスを崩し、地面(コンクリート)に墜落した。
10	3月	その他の建設業	墜落、転落 仮設物・建築物・構築物等	下水道処理施設の地下1階の床面に敷かれた鉄板の取替作業中、地上部の床面の鉄板を取り外す作業を行っていたところ、被災者がバランスを崩して当該鉄板を外した開口部から約6メートル下の地下1階の床面へ墜落した。
11	3月	陸上貨物取扱業	飛来、落下 荷	フォークリフトにより荷(直径90cm、幅約1メートル、重さ約30キログラムの円柱形)を8個パレットに乗せてトラックの荷台に積み込む作業中、フォークリフト上の荷が崩れ、近くにいた被災者の頭部に落下した。
12	3月	医療保健業	交通事故 乗物	研修に向かうため公用車で移動中、道路右側の石積みへ正面衝突した後、左横転し、炎上した。

13	5月	林業	激突され 環境等	赤松の伐採作業中、南側に倒そうと北側よりチェーンソーで追口を入れる途中、チェーンソーがかんで動かなくなったため、東側より別のチェーンソーで切り込みを入れている時に西側に倒れ、15m離れた場所で既に伐倒したカラ松の枝払い作業をしていた被災者の背部から頭部にかけて激突した。
14	7月	食料品製造業	はさまれ、巻き込まれ 一般動力機械	本しめじ製造工場において、しめじ培養用のビン上部のおがこを取り除く「菌掻ライン」工程で被災者は、しめじ培養用のビンの入ったコンテナを反転させて菌掻を行う菌掻機下部に落ちていたビンを拾おうとして、反転稼動部分に頸部を挟まれて窒息死したものの。
15	8月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機	4tトラックを運転し、東京から長野に野菜を運搬中、トンネル内(走行車線)において、前方を走っていた大型トラック(10t車)に追突しそうになったことから、追突を避けるため、右にハンドルを切った。結局、大型トラックの右後方に追突し、さらに右側壁に衝突し、はずみでトラックが横転した。
16	8月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機	4トン車で荷卸し後の帰社途中、高速道路を走行中のトレーラーに追突し、腹部を強打した。
17	8月	その他の接客娯楽業	墜落、転落 仮設物・建築物・構築物等	ゴルフ場の車庫の雨漏り修繕のため、作業員6名が車庫屋根に上り、波板鉄板の取替え作業を行った。作業終了後、屋根上で腰を下ろし休憩をした後、屋根からはしごを使用し順番に降りているとき、被災者が立ち上がりようとした際、屋根上でよろけ、屋根の端から5.4m墜落したものの。
18	8月	その他の商業	交通事故 乗物	軽四貨物車を運転中、対向の2トントラックが、車線をはみ出したため、正面衝突した。そこにさらに別のトラックが衝突した。軽四貨物車の運転者が、全身打撲で死亡。後から衝突したトラックの運転者が軽いケガ。
19	8月	道路旅客運送業	交通事故 乗物	観光客タクシー輸送に従事していた被災者は、空車で走行中、途中の国道トンネル内の左カーブにおいて、左側歩道の縁石に衝突し、対向車線にはみ出し、対向走行のバスと正面衝突したものの。
20	9月	林業	激突され 動力クレーン等	伐倒及び集材作業現場において、同僚1名とともに先山で荷掛作業に従事して、4回目の荷掛け作業にかかり、全幹材1本と半幹材2本を荷掛けし、退避後、集材装置運転手に無線を使用して合図を送った。集材装置で木材を引き出していた際に、全幹材の先端が地面に当たり、約6mの箇所にて退避していた被災者のほうに振られて被災者の腰部に激突した。
21	9月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機	被災者が3トン冷凍冷蔵車を運転し、県外で積込した荷を運送、長野県に帰社途中、高速道路下り坂左カーブで、同車が横転、右ガードレールに激突、つぶれた運転席に被災者が挟まり窒息、その後病院で死亡した。
22	9月	卸売業	転倒 動力運搬機	被災者は、一人で製品(総重量約300kg)を仮置場から所定置場へフォークリフトを使用して運搬作業中、砂地に右側車輪が脱輪した。そのため、友人に事業場のトラック(積載荷重2トン)にロープをかけて引っ張ってもらい、自らはフォークリフトの運転席に座って脱出を試みたところ、砂地から脱出したはずみでフォークリフトが車体左側に転倒し、被災者はヘッドガードと地面の間に首をはさまれたものの。
23	9月	建築工事業	墜落・転落 仮設物・建築物・構築物等	木造2階建て家屋新築工事現場において、被災者は高さ6.85mの箇所に取り付けられた母屋(幅9cm)又は梁(幅12cm)を足場にして2階天井部に仮置きされていた垂木を移動する作業を行っていたところ、コンクリートが打設された土間に墜落したものの。

24	9月	農業	墜落・転落 用具	個人住宅の庭木の剪定作業で、被災者は、住宅前の道路上で、高さ1.8メートルのアルミ製三脚の2段目に登り、約2メートルの高さの生垣の刈り込み作業を刈り込みバサミで行っていたところ、三脚の脚部の爪がコンクリート製の側溝の蓋で滑り、三脚が開いた状態で墜落し、頭を道路アスファルト面に打ち付けた。病院に入院し、一旦意識が戻ったが死亡した。
25	9月	金属製品製造業	墜落・転落 仮設物・建築物・構築物等	工場内において、鉄骨製トラス構造の橋梁(全長約190m、幅約3m、高さ約7m)の仮組み及び検査作業に使用したつり足場の解体作業を行っていたところ、被災者が当該つり足場の足場板上(幅46cm)でつり足場の一部である建地等の取り外し作業を行っている際に、バランスを崩して6.9m下の地面に墜落したものの。
26	9月	窯業土石製品製造業	はさまれ、巻き込まれ 動力伝導機構	砂利等製造プラントの清掃(機械設備に溜まった砂利等の粉じんを除去するもの)作業中、動力伝達用ベルトとプーリーとの間に誤って体を巻き込まれ、右手首を切断するなどして、出血性ショックにより死亡したものの。
27	10月	その他の建設業	交通事故 動力運搬機	県外で会議に出席し、帰社するために乗用車に被災者ほか2名が乗車して高速道路を走行中、乗用車が雨のためスリップして中央分離帯に衝突し180度反転した止まった。被災者らは、社外に出て後続車に事故発生を知らせるために本線上に立っていたところ、後続の大型トラックにはねられたもの。
28	10月	小売業	交通事故 乗物	原付自転車で、新聞配達を行い、帰宅のため、国道を走行していたところ、対向車線を走行する軽自動車が、突然右折をし、被災者が軽自動車に激突し、脳挫傷により死亡したものの。
29	11月	輸送用機械等製造業	はさまれ、巻き込まれ 一般動力機械	鑄造機内の外型と上型の間に上半身がはさまれ、右胸を熱傷し、肺を挫傷した状態で発見されたもの。
30	11月	窯業土石製品製造業	激突され 動力運搬機	土砂運搬を行うため、石材運搬車(車外操作式 最大積載量750kg)を操作していたところ、運転操作を誤り、石材運搬車が後退してきて、石材運搬車と被災者の背後に駐車していた2tトラックとの間に腹部を狭圧されたもの。被災後、病院へ搬送されたが死亡した。
31	12月	一般機械器具製造業	崩壊、倒壊 荷	ドラグ・ショベルの旋回台の上部部品が、積み上げられた資材置場において、同部品をフォークリフトを用いて移動させる作業中、最上部を移動させた後、次の段目の上にある台を人力により取り除こうとしたところ、同部品が被災者の方へ崩れ、停めてあったフォークリフトと旋回台の上部部品の角との間に頭部を挟まれた。
32	12月	その他の事業	交通事故 乗物	シロアリ駆除の営業のため、軽自動車を運転し、国道交差点を右折する際、直進車(3tトラック)と衝突した。